

日向市総合体育館整備事業の市民再説明会の実施結果について

令和 5年 2月 27日

日向市長 十屋 幸平

日向市総合体育館整備事業について、昨年4月に開催しました市民説明会と同内容となりますが、改めて基本計画等の市民説明会を開催し、市民の皆さまから貴重なご意見をいただきました。その結果とご意見に対する市の考え方について、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 市民説明会

(1) 実施期間 令和5年2月4日(土)と8日(水)の2日間

(2) 会場及び参加者数

日 程	会 場	参加者数
2月 4日(土)	中央公民館	10名
2月 8日(水)		12名
計		22名

※いただいた意見について、一部要約している場合があります。

※同様な意見の場合は、市の考え方をまとめて記載しております。

■日向市総合体育館整備事業のご意見への回答

ご意見	ご意見に対する市の考え方
●現在の体育センターを解体した後の跡地はどうなるのか。	現段階においては、跡地の利活用方針は決っておりません。今後、色んなご意見等を踏まえながら利活用について検討してまいります。
●住民サービスをしっかり考慮した体制づくりや施設管理、スピード感をもった運営をしてほしいことから維持管理、運営を行う団体は、どのように選定されるのか。	現在、体育センターについては、指定管理者において管理運営を行っております。今回の総合体育館については、大王谷運動公園とお倉ヶ浜総合公園とを一体として管理運営を行っていくことから、いただいたご意見等を踏まえて指定管理者の選定を進めてまいります。
●現在の体育センターと今回の総合体育館について、どれくらいランニングコストに差があるのか。	総合体育館、大王谷運動公園、お倉ヶ浜総合公園を一体とした管理運営を考えており、管理費の総額は約1億円と試算しております。これまでの体育センター、武道館、大王谷運動公園、お倉ヶ浜総合公園の管理費総額が約9千万円でしたので、空調設備等の導入等を踏まえ、約1千万円増と見込んでいるところであります。
●設計・施工一括発注の事業者は、どうやって決めるのか。	プロポーザル方式による選定を予定しており、今後、公告を行い、参加事業者の提案について、審査を行い、決定する流れとなります。
●補助金やその他の財源確保について、令和4年12月以降の変化はありますか。	都市構造再編集中支援事業について、手続きを順次進めており、令和5年度からこの補助金が活用できるよう進めているところであります。他の財源確保策についても、引き続き、検討してまいります。また、要望活動については、総合体育館以外の各種事業を含め、継続的に実施しております。
●人口減少の中で財源を確保できるのか。	財政シミュレーションを行い、検討を行った上で計画どおりに整備を推進していくことが可能であると判断しています。引き続き、慎重な財政運営に留意してまいります。

※引き続き、市民の皆さんへの丁寧な説明と対話を行いながら、情報発信に努めるとともに、令和8年度の供用開始に向けて、円滑な事業推進に取り組んでまいります。